

大智寺を開かれた開山様のご法要

10月30日(火)
開山忌



西暦1500年(明應9年)、
戦国武将、織田信長が生まれる34年前、
美濃では土岐氏や斉藤氏の勢力が拡大
した時代に、大智寺は生まれました。

この大智寺を開基された鷲見保重公(すみ やすしげ)というお殿様は、
もともと郡上出身の武将でした。
この鷲見保重は、美濃国守護 土岐成頼の武将として長い戦いを続ける中で、
ここ北野を所領として得たため、1478年(文明10年)北野城を構えました。

そして、この北野を治めるに当たって自分の菩提を弔うにふさわしいお寺を
作ろうと考え、お城の鬼門方向に当たるこの山に大智寺を開くことにしました。

その頃、この山には既に天台宗のお寺があったのですが、
荒れ果てて、廃寺同然の状態・・・
そこで、お殿様は「岐阜の瑞龍寺から偉い禅宗の和尚様を
お招きして、お寺を開基しよう」と考えました。



当時の瑞龍寺には、悟溪禅師という偉い和尚様がいました。
この方は、応仁の乱後の荒廃していた大本山妙心寺の
住職を務め、復興にご尽力なされた高僧です。その悟溪禅
師には「悟溪禅師八哲」と呼ばれる、8人の偉い弟子が
おり、岐阜瑞龍寺にて禅の修行を高めておられました。

その「悟溪禅師八哲」のお一人が、北野へ来て下さること
となりました。
その方が、1500年(明應9年)に大智寺を開かれた
玉浦宗珉(ぎょくほそうみん)禅師でした。



しかし、大智寺を開基したのもつかの間、城主 鷲見保重
公は、10年後の1510年(永正7年)美濃国守護代
斉藤利良に急襲され、不運にも大智寺裏山にて忠臣らと
ともに自害されることとなるのです。

時代は動き、大智寺の開基様を自害に追いやった斉藤利良が
1538年(天文7年)病死すると、その名跡を継いだのが
斉藤新九郎利政、後の「美濃のママシ」斉藤道三でした。
こうして世の中は、下克上の戦国時代へと突入してゆきます。



応仁の乱から戦国時代へ、そんな混乱の時代に大智寺を開き
今までお見守りくださった玉浦宗珉禅師。
10月30日には、周辺の和尚様を大勢お招きし、総代様を
はじめ世話役様方ご列席の中、開山様のご法要を行います。

大智寺だより

平成24年神無月
Vol.32

発行所
大智寺

岐阜市山県北野
668-1
電話:058-229-1532

《Mail》

hybsr245@ybb.ne.jp

《ホームページ》

大智寺

検索

<http://www.daichiji.com/>

当紙は、大智寺本堂及び墓地
の水小屋にてご自由にお取り
いただけます。
又、当寺ホームページにて
過去すべての紙面をご覧いた
だけます。ご活用ください。

9月号発行部数
300部

ご愛読
ありがとうございます

お寺に 「恋愛バス」が来る!?

「恋愛バス」って知ってますか?
とてもストリートな名前なので、少々たじろいで
しまいますが、結婚相手を探すためのバスツアーで
す。今、「異性と出会う機会がない」等の悩みを抱え
る男女が増えており、その「機会」を提供するバス
なのです。



今回、近畿日本ツーリスト様
からお声かけいただき、恋愛バ
スツアーで大智寺にお寄りい
ただくこととなりました。日程
は10月20日(土)、大智寺では
ヨガをされる企画とのこと。

この恋愛バス企画は「秋の古い町並み高山散策と
お寺で禅とヨガ体験 & 美濃和紙あかりアート展」
という盛りだくさんの旅。23〜39歳の初対面の男女
30名程が一日を一緒に過ごす、ときどきの旅。朝の
バス座席のくじ引きから始まり、移動中は隣の異性
とのおしゃべり。街歩きやヨガを通して仲良くな
る。クライマックスを迎えるこの
企画。さて、大智寺にも愛の
キューピットはいるのでしょ
うか・・・何よりお寺で楽し
い時間を過ごしていただけれ
ばと願っております。



弘法堂のお掃除

ありがとうございます

秋のお彼岸を目前にした9月9日、まだまだ残暑
厳しい中、弘法堂のお掃除をしていただきました。
今回は地域の役員さんが全員交代されたこのこと
でしたが、とてもスムーズでお掃除も手早く終わ
り、きれいなお花をお供えしていただきました。

掃除後は、清らかな気持ち
で副住職とともに読経し、
楽しくお茶菓子をいただき
ました。里2号の皆さま、
ありがとうございました。



親分イノシシ ついに捕獲される

岐阜市農林園芸課管轄の野獣被
害防止パトロールの方が、9月初
めにお寺の山でイノシシを捕獲さ
れました。体重80キロほどの雄。
「山の親分だったと考えられるの
で、今後は被害が小さくなるので
は」と、おっしゃっていました。



大智寺 大坐禅会

12月1日(土) 18:00~
お申込み受付中 (無料)



12月8日は、仏教が生まれた日。お釈迦様がお悟りを開かれた日です。
12月1日、村娘の作った乳粥を食べ体力を回復したお釈迦様は、静かに
菩提樹の根元に坐禅を組み深い瞑想に入られ、8日明けの明星が見える頃
遂に大悟されました。これにちなみ、大智寺にて大坐禅会を行います。
どなたでも自由に参加いただけますので、どうぞお申込みください。

～ まめ知識 インタビューしてみました ～

第二回：お仏壇屋さんの「お位牌」エピソード



ご自宅のお仏壇に手を合わす毎日に、
ちょっとお役に立てればありがたい、そんなお話。

「ご家庭に不幸がありお葬儀を行なうと、死後49日間は
葬儀社様が手配してくださる白木位牌（しらきいはい）を中陰棚にご安置します。
そして四十九日法要の頃、白木位牌から黒位牌に整え、以後お仏壇にご安置しお守りします。

この黒位牌は、白木に漆塗りを施し、その上に向こうが透けて見えるほど薄い金箔が貼られています。
「昔のお位牌がボロボロで、彫ってある字が読めない」「金箔の部分が引っ掻いたみたいに黒くなった」
そんなご相談を時々お受けします。

お位牌はとてもデリケートなので、水拭きや乾拭きしてしまうと、こんな状態になります。
お位牌のホコリを取る時は、必ずやわらかいハタキを使ってください。」

《 大野仏壇総本店様より 》

今月のひんじ

とつとつ女性にとっては魔の（？）「食欲の秋」が
到来しました。気候もいいし、新米はおいしいし、
景色の移ろいも楽しめる、嬉しい季節です。

さて、臨済宗妙心寺派の各寺院には「二祖忌（にそき）」という大切な法会があります。「2人の祖師の法要」と書きますが、2人の祖師とは禅宗を開いた達磨大師と、大智寺を開山された玉浦宗珉禅師のことです。このお2人のご命日法要は、欠かすことのできない大切な行事なのです。

ところで、10月2日は何の日かご存知ですか？
日本豆腐協会によると「豆腐の日」なのだそうです。
豆腐は精進料理でも大活躍の食材。そんな豆腐が主人公として登場する古い中国の物語があります。
「豆盧子柔伝（とうろしじゆうでん）」という物語では、擬人化された豆腐が達磨大師に弟子入りをします。達磨大師は大変豆腐の人格を評価し、中国の武帝に「この豆腐をぜひご起用ください」と推薦します。忠臣として肉や魚と一緒に働くこととなる豆腐ですが、やがて彼が差し上げた物を食べた皇帝のお腹の具合が悪くなり、罷免されてしまふ・・・という当時の禅の布教と深い関係をお話します。

そんな「豆腐の日」の3日後、
10月5日は達磨大師の「命日」。

インドから中国へ仏教を広め
禅宗を開いた達磨大師を思いつ
つ、ヘルシーなお豆腐を味わう。
それもまた「食欲の秋」の楽しみのひとつ。



～ シリーズ 北野のおばあちゃんの味 ～

♪ 北野で丁寧に野菜を育てるおばあちゃんの味 おすそわけ ♪

里2号のおばあちゃん サトイモの煮つけ

- ① 里芋を塩加減したお湯で下ゆでし、ザルにあげてぬめりを取る。
- ② 出し汁にお醤油、みりん、お砂糖、酒を入れて炊き、芋を入れる。
この時、出し汁の量は芋が隠れるくらいヒタヒタに入れる。
- ③ 落とし蓋をしてだし汁が少なくなるまで煮る。



今年の芋名月は9月30日。うちでは、「13、7つ」といって、採れたての里芋をきれいにむいて、20個盛ってお月様にお供えするんやよ。
今年は台風でお月様は見えんで、残念やねえ。
10月は、豆名月やで枝豆を盛ってお月様にお供えするよ。

得月池の彼岸花をご紹介いただきました。 ありがとうございました。

岐阜新聞社 様

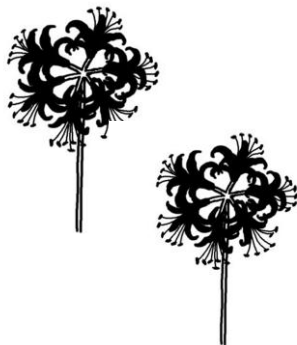
9月22日(土)
岐阜新聞 朝刊
(一面記事)

岐阜放送(ぎふチャン)様

9月25日(火)
ニュース5プラス
(17時~)

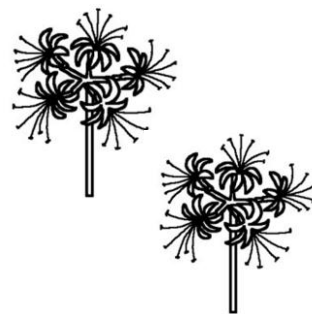
CBCラジオ 様

9月26日(水)
朝からP・O・N!
(8時~)



「この彼岸花、新命さんの晋山式に間に合うかな、ボクからのお祝いの気持ちや。」

照れくさそうに笑いながら、毎日毎日一生懸命彼岸花を植えていらしゃった、今は亡きその方のお姿が目に浮かびます。彼岸花、それは亡き方と今生かされている私達との「絆」を確かめさせてくれる大智寺の大切なお花。・・・どうかこれからもお見守りください・・・と自然に手を合わせられる、祈りのお花なのです。



♪ 月に一度はお寺まいり ♪

初心者 大歓迎
東日本大震災物故者追善供養
毎月 第四日曜日
定例写経会

今月の日程

10月28日(日) 一回500円
(朝8時~9時) (内300円は義援金)
要申込

9月写経会 備忘録

落ち着いてゆっくり写経を味わえる、そんな秋風の気持ち良い日曜日でした。いつも朝早くお集まりいただき、ありがとうございます。

さて、今回のお話は禅語「明窓下 古教照心(めいそうか こきょうしょうしん)」でした。まさにお写経にぴったりの教え。秋の美しい月あかりの下、仏様の教えを学び、心磨かれる—そんな情景が目に浮かびます。

永代供養墓って、どんなお墓？

「永代供養墓」とは、将来お墓を守りする方がいなくても、永代にわたって、お寺が守って供養するお墓のこと。

ですが、大智寺の永代供養墓は後継者がいらっしゃり、お墓を守りする方がいる場合でもご利用いただくことができます。最近では、若い夫婦でお子様がいらっしゃる方も、小さなお墓を 代々のご家族のお墓としてご用意されるケースが増えてきています。

本家から分家された方で、こじんまりと小さなお墓をお考えのご家族にもご活用いただける完全個別の永代供養墓です。



完全個別永代供養墓
1区画：25万円~
(墓石代金含む)

特色

合祀はしません

◎大智寺でのご供養内容
月命日のご供養
春秋彼岸のご供養

◎追加納骨 可能
夫婦、家族でご利用可
(追加料金 なし)